科目名 「 歯科衛生統計 」

学年	学期	科目責任者
3	前学期	有川量崇

単位数	2		
学習目標 (GIO)	歯科保健を進めていくうえで、実態を調べて記録しそれを分析することは大切なことである。 しかも、この過程において可能な限り定量的に取り扱うことが要求されることが多い。 衛生統計では、歯科保健に必要な統計の基礎理論と、歯科保健に関わる調査で用いられること の多い各種指数の取り扱い方法やまとめ方について学ぶ。		
担当教員	有川量崇 後藤田宏也 田口千恵子		
教科書	最新歯科衛生士教え書 配布プリント	本 保健情報統計学(医歯薬出版) 一年の時に使用した「口腔衛生」の教科	
参考図書			
評価方法 (EV)	定期試験(100点満)	点)を重視するが、授業で課された提出物も評価の対象にする。	
学生への メッセージ オフィスアワー	理論も大切、実務も	大切。数字の取り扱いになれてしまおう。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/11	保健情報統計概論	【授業の一般目標】 保健情報と保健統計について理解する。 【行動目標(SBOs)】 保健情報を説明できる。 保健情報の種類を説明できる。 【準備学習項目】(30分) 【準備学習項目】(30分) 【集健情報と保健統計について概説できる 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略(LS)】	有川
第2回 4/18		【授業の一般目標】 国家保健統計について理解する。 【行動目標(SBOs)】 統計法について説明できる。 口腔保健に関係する主な国家統計について説明できる。 人口静態統計および人口動態統計について説明できる。 【準備学習項目】(30分) 国家保健統計について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略(LS)】 講義	後藤田

第3回 4/25	疫学 I	【授業の一般目標】 保健情報と疫学について理解する。 【行動目標(SBOs)】 疫学分析について説明できる。健康障害の発生要因について説明できる。 【準備学習項目】(30分) 保健情報と疫学について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略(LS)】 講義	後藤田
第4回 5/2	疫学Ⅱ	【授業の一般目標】 疫学の方法について理解する。 【行動目標(SBOs)】 ・疫学の方法について説明できる。・疫学の定期および概要について説明できる。 ・疫学の方法について説明できる。スクリーニングについて説明できる。 【準備学習項目】(30分) 疫学の方法について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略(LS)】 講義	後藤田
第5回 5/9	歯科保健統計に 用いられる指数	【授業の一般目標】 歯科保健統計で用いられる主な指数について学び、指標の意義を理解できる。 【行動目標(SBOs)】 数量化と指数について説明できる。 【準備学習項目】(30分) 指標の意義について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略(LS)】 講義	後藤田
第6回 5/16	歯科疾患の指標 (齲蝕)	【授業の一般目標】 齲蝕の指数について理解する。 【行動目標(SBOs)】 齲蝕の診断基準について説明できる。齲蝕を表現する指数について説明できる。 【準備学習項目】(30分) 齲蝕の指数について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 講義	有川
第7回 5/23	歯科疾患の指標 (歯周疾患)	【授業の一般目標】 歯周疾患の指数について理解する。 【行動目標(SBOs)】 歯周疾患の評価の条件を説明できる。歯周疾患に応用される指数について説明できる。 【準備学習項目】(30分) 歯周疾患の指数について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略(LS)】講義	有川

第8回 5/30	歯科疾患の指標 (口腔清掃)	【授業の一般目標】 口腔清掃の指数について理解する。 【行動目標(SBOs)】 口清掃状態を評価する指数について説明できる。 【準備学習項目】(30分) 口腔清掃の指数について概説する。 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略(LS)】	有川
第9回 6/6	歯科疾患の指標 (歯のフッ素症と不 正咬合の指標)	【授業の一般目標】 歯のフッ素症、不正咬合およびその他の歯科保健の指標について理解する。 【行動目標(SBOs)】 歯のフッ素症の指標について説明できる。不正咬合の指標について説明できる。その他 の歯科保健指標の指標について説明できる。 【準備学習項目】(30分) 歯のフッ素症、不正咬合およびその他の歯科保健の指標について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 講義	有川
第10回 6/13	歯科疾患の疫学的 特性	【授業の一般目標】 歯科疾患の疫学的特性について理解する。 【行動目標(SBOs)】 齲蝕の疫学的特性について説明できる。歯周疾患の疫学的特性について説明できる。 【準備学習項目】(30分) 歯科疾患の疫学的特性について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略(LS)】 講義	田口
第11回 6/20	保健統計の方法	【授業の一般目標】 保健統計の方法について理解する。 【行動目標(SBOs)】 データの特性について説明できる。代表値、散布度および相関について説明できる。検定について説明できる。その他の保健統計の方法について説明できる。 【準備学習項目】(30分) 保健統計の方法について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略(LS)】 講義	後藤田
第12回 6/27	保健情報の分析 手順	【授業の一般目標】 保健情報の分析手順について理解する。 【行動目標(SBOs)】 保健情報の収集について説明できる。調査について説明できる。母集団と標本抽出について説明できる。 【準備学習項目】(30分) 保健情報の分析手順について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】無 【学習方略(LS)】 講義	後藤田

第13回 7/4	歯科疾患実態調査	【授業の一般目標】 歯科疾患実態調査について理解する。 【行動目標(SBOs)】 歯科疾患実態調査の調査内容について説明できる。歯科疾患実態調査の調査結果について説明できる。 【準備学習項目】(30分) 歯科疾患実態調査について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 講義	田口
第14回 7/11	問題演習	【授業の一般目標】 歯科衛生統計学の問題解決法について習得する。 【行動目標(SBOs)】 歯科衛生統計学の問題解決法について具体的に説明できる。 【準備学習項目】(60分) 歯科衛生統計学の問題解決法について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 講義	有川
第15回 7/18	まとめ	【授業の一般目標】 歯科衛生統計学の重要性について習得する。 【行動目標(SBOs)】 歯科衛生統計学の重要性について具体的に説明できる。 【準備学習項目】(60分) 歯科衛生統計学の重要性について概説できる。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略(LS)】 講義	有川